

ひいらぎアリーナで 新市誕生 20 周年記念事業を実施

……1,000 万円（地方創生課）

新市誕生 20 周年とアリーナオープンを記念して、市ゆかりの著名人等を招いたエンターテインメント性の高いスポーツイベントを開きます。



全国和牛能力共進会に向けた支援

……543 万円（畜産課）

「和牛のオリンピック」と呼ばれる、全国和牛能力共進会が令和 9 年 8 月に開催されることから、5 大会連続の内閣総理大臣賞の受賞を目指して、出品対策にかかる費用の支援を行います。



いきいき ～健康でいきいきつながり合う笑顔のまち～

市民が健幸で元気に暮らせるまちへ

歩くことの習慣化に重点を置いた取り組みを継続するとともに、地域団体や企業が健康づくりに積極的に参加できる環境を整備します。

……1,823 万円（健康推進課）

0～2 歳児の子育て世代を支援

0～2 歳児の子育て世代への経済的負担を軽減するため、子ども一人あたり 3 万円の支援金を支給します。

……2,319 万円（こども課）

南部地域包括支援センターの整備

地域の実情に応じたきめ細かな高齢者福祉の体制構築を目指し、旧高齢者コミュニティセンター南部いりり村に南部地域包括支援センターを設置するために必要な改修などを行います。



……2,084 万円（長寿介護課）

まなび ～生涯を通して学び合い育ち合うまち～

老朽化や災害に備え学校環境を整備

……1 億 6,559 万円（学校教育課）

老朽化対策や今後想定される大規模災害に対応した避難所としての整備を進めるため、トイレの改修や体育館照明の LED 化などを行います。



中学校の給食費の無償化を実施

……4,189 万円（スポーツ振興課）

子育て世代の負担を軽減するため、令和 8 年 9 月分から中学校給食費の無償化を実施します。



文化会館の今後の管理運営に向けて

……1,304 万円（社会教育課）

文化会館の建物の長寿命化の観点から、調査や改修にかかる概算設計を実施します。



「魅力あふれる、輝く小林市」の実現へ

令和 8 年度
分野別予算

今年度の重点事業を紹介



令和 8 年度当初予算は、4 月の市長選挙を控え、義務的経費や継続事業を中心とした「骨格予算」として編成されました。その後 6 月議会で、堀市長が掲げる「魅力あふれる、輝く小林市」の実現に向け、新しい事業を盛り込んだ本格的な「肉付け予算」が可決・成立しました。今月号では、今年度予算の概要と主な事業を、4 つの分野に分けて紹介します。

にぎわい

人も心もワクワク
にぎわうまち

いきいき

健康でいきいき
つながり合う笑顔のまち

まなび

生涯を通して学び合い
育ち合うまち

くらし

豊かな自然と共に
安心して暮らせるまち

にぎわい ～人も心もワクワクにぎわうまち～

新たな農業担い手の確保対策

……5,281 万円（農業振興課）

農林畜産業の担い手を確保するため、農林畜産業に特化した移住支援の新設と研修から就農までの総合的な支援を行います。



市内農畜産物の消費拡大を支援

……425 万円（農業振興課）

市内農畜産物の消費拡大のため、小・中学校給食への市内農畜産物の提供にかかる費用の補助を行います。



ふるさと納税などで特産品の流通を促進

……10 億 4,963 万円（地方創生課）

令和 7 年度に過去最高額の収入となったふるさと納税。今年度も地場産品の流通促進とふるさと納税の増加を図るため、市の魅力を積極的に全国に発信し、小林市ファンの増加を目指し取り組みます。

令和 7 年度ふるさと納税寄付受付額

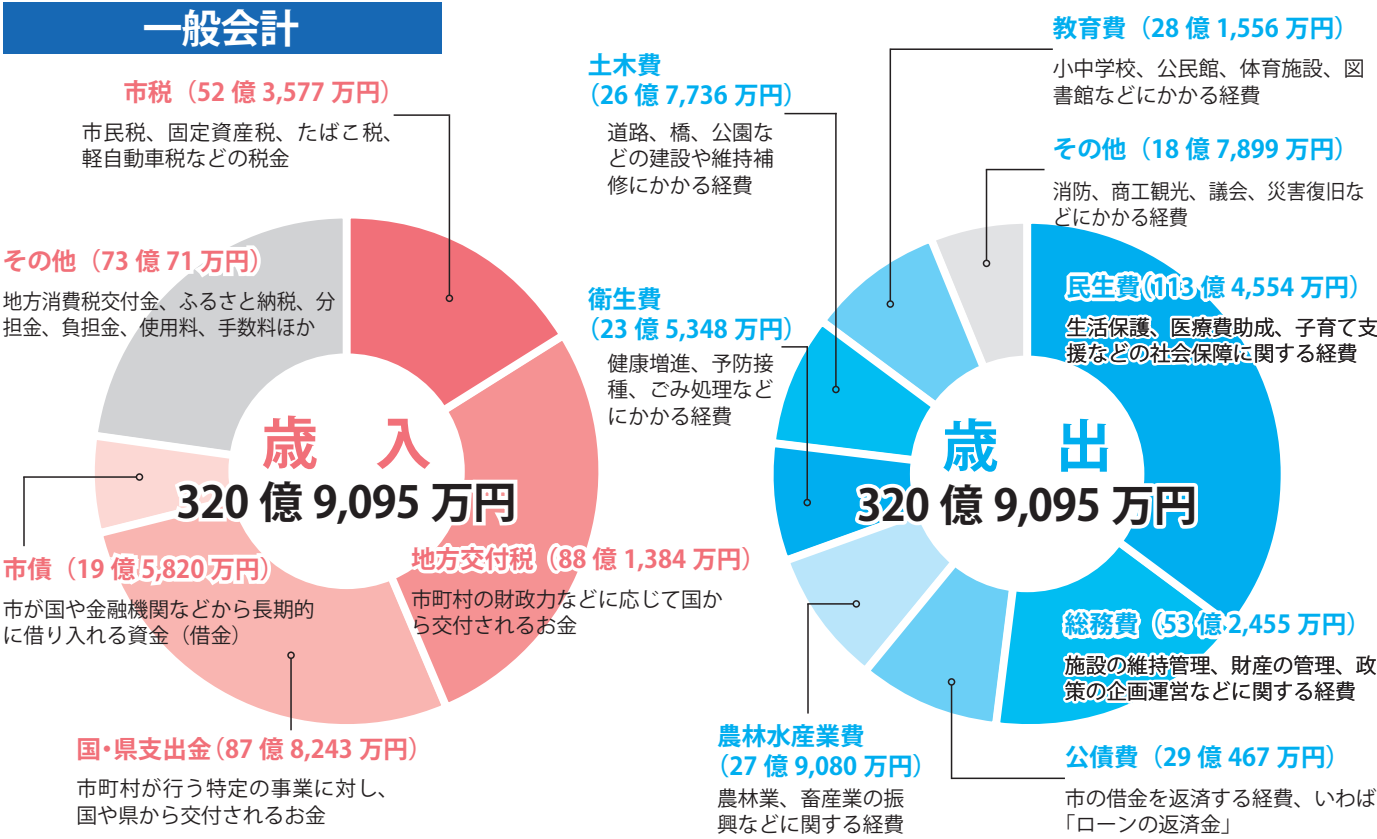
21 億 847 万円



ふるさと納税で集められた寄付は、子育て支援や教育など、市の施策の推進に充てられます。また、地域の魅力発信や地域経済の活性化などにも活用されます。

一般会計予算 320億9,095万円

令和8年度の一般会計予算は、前年度の予算と比較すると、4.1%減少しました。主な理由は、健幸のまちづくり拠点施設が完成したことによる工事費の減小によるものであり、歳入においては、引き続き国・県からの補助金だけでなく、ふるさと納税などの自主財源の確保を積極的に図ることとしています。今後も、真に必要な投資と財政健全化の両立を図り、第3次小林市総合計画に掲げる将来都市像「みんなでなむ笑顔あふれるじょじょんよかこ小林市」の実現を目指します。



各特別会計

会計名	予算額	会計名	予算額
国民健康保険事業特別会計	60億3,964万円	介護保険事業特別会計	61億4,809万円
物品購入特別会計	150万円	後期高齢者医療事業特別会計	16億2,008万円
西諸地域介護認定審査事業特別会計	3,404万円		

予算総額

一般会計と特別会計（物品購入特別会計除く）、企業会計（水道事業、下水道事業、農業集落排水事業及び病院事業）の総額は526億8,248万円となりました。

526億8,248万円

一般会計	320億9,095万円
特別会計	138億4,185万円
水道事業	18億17万円
下水道事業	9億5,057万円
農業集落排水事業	3億666万円
病院事業	36億9,228万円

国スポ・障スポ開催の準備を進める

(国スポ・障スポ推進室)



令和9年に宮崎県で開かれる国民スポーツ大会で、小野湖で実施される競技（カヌー、ローイング）に必要な競技場を整備します。

……3億5,862万円



第81回国民スポーツ大会 2027 第26回全国障害者スポーツ大会

国民スポーツ大会、全国障害者スポーツ大会の準備を行うとともに、大会に向けた周知・啓発に取り組み、機運醸成を図ります。

……1億9,883万円

くらし～豊かな自然と共に安心してくらせるまち～

家庭や事業所のLED化で省エネを推進

……1,600万円 (生活環境課)

市民や事業者を対象に、蛍光灯などの照明機器から、LED機器へ買い替えを行う費用を一部補助します。



物価高騰の影響を受ける地域活動を支援

……860万円 (地方創生課)

自治公民館のLED化や空調設置にかかる費用の一部を補助します。また、区に、最大20万円の支援金を支給します。



ひいらぎスポーツパークこばやしを整備

……1億628万円 (建設課)

ひいらぎ野球場の防球ネットを改修するための実施設計や案内看板の設置工事などを行います。また、地元産食材を活用したアスリート弁当の開発や市民向けの健康・情報発信教室を開催します。



小林市野尻防災交流拠点の整備へ

……6,043万円 (野尻地域振興課)

野尻庁舎の本館を解体して「(仮称)野尻防災交流施設」を新設するとともに、別館を野尻庁舎として必要な改修を行い、多くの市民が幅広く利用できる「小林市野尻防災交流拠点」を整備するための実施設計等を行います。



浸水被害の可能性のある河川を整備

……1億7,026万円 (建設課)

市が管理する河川のうち、三松川など浸水被害の可能性のある箇所を整備し、災害の発生予防・拡大防止を図ります。

